

# UP! Uozumi-higashi Press

魚住東中トリプルD &lt; Dream, Design and Do it &gt;

2017.10.23(月) 第6号

## 実いの秋



### 《生徒のみなさんへ》

学年文化祭、全校文化祭が終わりました。体育大会が天候不順による延期にもかかわらず、大成功に終わってから一ヶ月。みなさんは休む間もなく文化祭の成功に向け気持ちをシフトし、日々の合唱練習に取り組んできました。

文化祭のような大きな行事を成功させるには、みなさん一人一人の本気とやる気が不可欠です。しかし、いくら本気でやる気を持って取り組んでも、うまくいかない時はあります。一人一人の気持ちが少しずつずれて、溝ができたリラブルになったりすることが少なからずあったのではないのでしょうか。リーダーのみなさんは、そういった問題に直面したとき本当に大変な思いをしながらクラスのみんなをまとめていってくれたのではないかと思います。また、リーダーの呼びかけに応えていったクラスメートがいたからこそ、今回の文化祭が素晴らしいものになりました。

19日の学年文化祭では、どのクラスも本気で取り組んだことわかる素晴らしい合唱を聴かせてもらいました。この日のために全てのクラスがこの一ヶ月、一生懸命に頑張ってきたのが伝わってきました。代表クラスを選ぶための審査も迷いに迷いました。できれば全校文化祭で全てのクラスの合唱を聴かせてあげられたらなあと思いました。

翌20日の全校文化祭では代表クラスの合唱はもちろんですが、学年合唱も素晴らしいものでした。今年のスローガン通り、全員の絆を体現してくれました。

みなさん、これだけの合唱を作り上げたことについて、自分たちの力に自信と誇りを持ってください。様々な壁を乗り越えて築き上げた絆は、これからのみなさんの学校生活や人生に必ずや大きな財産となることでしょう。一人の力は微力でも、力を合わせれば大きな力になる。どのクラスの合唱も素晴らしかったですが、各学年の学年合唱はもっと素晴らしかった。1クラス×5だと5倍の迫力となりますが、5倍どころの迫力ではありませんでした。力を合わせるとはこういうことなのかと思いました。話し合い、ぶつかり合い、そして協力し合いながら一つの目標に向かっていく。これはこれからのグローバルな時代にきっと役立ちます。この経験をいかして、さらに素晴らしいクラス、学年、学校を目指していきましょう。